

哲 学 心 理 学

助 教 授 盛 永 審 一 郎

◆ 研究概要

- 1) 実存倫理思想の研究
- 2) 応用倫理学の研究
- 3) 哲学的生命論の研究

◆ 著 書

- 1) 盛永審一郎：尊厳死。「生命倫理のキーワード」曾我・棚橋・長島編，168-178，理想社，松戸，1999.
- 2) 盛永審一郎：人工妊娠中絶に対する国際的態度。「生命倫理のキーワード」曾我・棚橋・長島編，246-255，理想社，松戸，1999.
- 3) 盛永審一郎，阪本恭子訳：「孤独と交わりーヤスパースとハイデッガー」Saner H.著，晃洋書房，京都，1-232，1999.

◆ 原 著

- 1) 盛永審一郎：二人称の死ー終末期医療をめぐる。日本医学哲学医学倫理，17：237-243，1999.
- 2) 盛永審一郎：二人称の死ーIatros philosophos isotheosー。日本臨床死生学会，4：39-42，1999.

◆ 学会報告

- 1) 盛永審一郎：ゲノムと人格ー変異遺伝子を持つとはどういうことか。第18回日本医学哲学倫理学会大会，1999，10，広島。

◆ その他

- 1) 盛永審一郎：ドイツ各種委員会資料に見るヒトゲノム解析研究に対する倫理的態度(1)遺伝子診断。富山医科薬科大学一般教育研究紀要。22：1-31.

法 学

助 教 授 阿 原 稔

◆ 研究概要

- 1) 昨年と同様，(イ)「医療保障の法構造」と(ロ)「医事・薬事法」について，研究を行っている。前者は，社会保障法における医療保障の理念と体系を考察するものである。また，後者は，健康権を基礎に独自の法領域としての「医事・薬事法」の体系化を意図するもので，現在，主にカナダの医事法と比較研究を行っている。

◆ 著 書

- 1) 松井三枝：健常成人脳における灰白質と白質容積の加齢変化ー脳磁気共鳴画像による検討ー。石川春津，吉岡 亨，山下純宏監修，山嶋哲盛編「脳のイメージング」サイメッドパブリケーションズ，東京，Pp159-168，1999.

◆ 原 著

- 1) Gur RC, Turetsky BI, Matsui M, Yan M, Bilker W, Hughett P, Gur RE: Sex differences in brain gray and white matter in healthy young adults: correlations with cognitive performance. Journal of Neuroscience, 19: 4065-4072, 1999.

◆ 総 説

- 1) 松井三枝：性差からみた精神分裂病ー脳画像および神経心理学的アプローチー。北陸神経精神医学雑誌，13：1-13，1999.

◆ 学会報告

- 1) 松井三枝，牛 麗莎，山下委希子，黒川賢造，鈴木道雄，倉知正佳：大学生のメンタルヘルスー入学時MMPI所見。第3回日本精神障害予防研究会，1999，3，福島。
- 2) 殿谷康博，松井三枝，山下委希子，黒川賢造，倉知正佳，齋藤 治：精神分裂病患者の視覚的探索活動と単語記憶についての検討。第21回日本生物学的精神医学会，1999，4，仙台。
- 3) 野原 茂，鈴木道雄，山下委希子，倉知正佳，松井三枝，齋藤 治，瀬戸 光：精神分裂病における記憶の組織化の障害の神経機構についてー単語記憶課題遂行時の99mTc-ECD-SPECTによる検討，第21回日本生物学的精神医学会，1999，4，仙台。
- 4) 山下委希子，黒川賢造，倉知正佳，松井三枝，牛 麗莎，宮下貞和，小林千恵美：ICD-10に基づく分裂病型障害と精神分裂病患者のMMPIプロフィールについてー第2報ー，第143回北陸精神神経学会，1999，6，金沢。
- 5) 松井三枝，山嶋哲盛，熊橋一彦，靱負正雄，杉下守弘：嗅周皮質梗塞患者で見られた記憶障害，第22回日本神経科学学会，1999，7，大阪。
- 6) 山下委希子，松井三枝：記憶の体制化を測る単語記憶検査の作成，第63回日本心理学会，1999，9，名古屋。